

## 目 次

総合人間自然科学研究科 農学専攻

NO	氏 名	題 名	
1	秋澤 慧	JA出資法人の意義と役割	1
2	磯貝 妃美香	低温履歴を受けた無機系補修材料の強度発現特性に関する基礎的研究	2
3	大下 紘貴	巨大ウイルス由来推定上DNAミスマッチ修復酵素 MntS7, UvrDの生化学的機能解析	3
4	大引 浩平	コラーゲン代謝関連遺伝子発現量を指標としたブリ肉の物性評価に関する研究	4
5	加藤 翔子	嗜好の多様性に対応できる新しい吟醸酒醸造法の検討	5
6	加藤 真裕	多年生牧草アルファルファを用いた沙地修復技術の構築	6
7	金城 康平	スギ・ヒノキ繊維性状調査	7
8	久保 穂波	国分川河口域におけるマクロプラスチックおよびマイクロプラスチックの分布パターン	8
9	小西 庸介	四国に生息するギギの遺伝的多様性と地理的分化	9
10	小林 慎太郎	海洋性細菌によって菌体外に分泌される緑藻ウルバン分解酵素であるウルバンリアーゼの解析	10
11	五味 和馬	高知県沿岸に生息するアオブダイ( <i>Scarus ovifrons</i> )の採食生態	11
12	阪本 啓太	タイ国の水田土壌肥沃度の規定要因と緑の革命による影響	12
13	阪本 登	西南暖地において生産される黒糖の高品質多収化に関する研究	13
14	島口 悠宇	低水温期のブリにおけるドコサヘキサエン酸含量の強化	14
15	杉野 直輝	地域資源を活用した農業生産施設の有効利用に関する研究	15
16	角田 成美	海産微小珪藻の休眠機構に関する生理・生態学的研究	16
17	滝澤 将弥	在来種ヤリタナゴの遺伝的多様性およびタナゴ亜科他種との交雑の可能性	17
18	宅谷 はるこ	地域資源の給与が褐毛和種高知系に与える影響	18
19	棚谷 南海彦	鋼材によるため池堤の耐震補強技術に関する研究	19
20	谷井 勇太	高知県沿岸域における <i>Gambierdiscus</i> 属の群集組成と発生種の現場動態の解明	20
21	長島 祐馬	仁淀川上流域におけるアマゴ集団の遺伝的特徴	21
22	中村 友紀恵	常時微動観測による堆積地盤のリスク評価とコミュニティ防災への応用	22
23	BHAKTA BUBAI	Isolation and characterization of useful bacteria for citrus waste utilization	23
24	橋本 佳奈	有毒渦鞭毛藻 <i>Prorocentrum lima</i> 株の増殖および毒生産に及ぼす各種培養条件の影響	24
25	林 一沙	青枯病菌のクオラムセンシング機構の解明	25
26	林 聖淳	丸太打設による地盤改良効果の検証と木材の長期耐久性評価	26
27	藤野 真也	ブリ幽門垂の器官培養系を用いた飼料・飼料原料の品質評価	27
28	宝金 実央	シアノアクリレートナノ粒子による各種魚病細菌に対する抗菌活性	28
29	本郷 新	常温保存したウシ凍結乾燥体細胞を用いた核移植に関する研究	29
30	三村 克哉	底生性 <i>Alexandrium</i> 属藻の群集組成・形態ならびに毒性の解明	30

NO	氏名	題名	
31	毛利 昭博	<i>Nicotiana benthamiana</i> の過敏感細胞死におけるLeucine-rich repeat receptor-like protein kinase の役割	31
32	森澤 高至	海底下生命圏における機能未知遺伝子群の探索とその解析	32